

お年寄りのための買い物ボランティア

手稲本町見晴台南町内会



▲手稲本町見晴台南町内会の山内会長（前列左から2番目）、新井副会長（前列左端）とボランティアの皆さん



▲「買い物ボランティア」の様子。車の中ではボランティアの方と楽しそうに話をされていました

手稲本町見晴台南町内会では、昨年、町内のお年寄りを対象に、冬期間車で家からスーパー等へ送迎する『買い物ボランティア』を始めました。

このボランティア活動は町内にお住まいのお年寄りが少しずつ増えていることから、町内会でお手伝いできることはないかとアンケートをとったのがきっかけでした。「買い物だけではなく、冬になるとお年寄りが家に引きこもりがちになるのを解消しようということも目的の一つです」と副会長の新井さんはおっしゃいます。

また、昨年『買い物ボランティア』を始めてみて、当初は考えていなかったいろいろな問題も生じたそうです。しかし、専門の方に相談したり、町内会で話し合いをしながら自分たちの力で一つずつ解決してきました。

ボランティアに参加されている皆さんは「これからも肩の力を抜いて、自分たちでできることをしていこうと思っています」と、優しい表情で話してくださいました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎ 681-2400内線224 FAX681-6639

地域の歴史を 次の世代に伝える

旧手稲町が札幌市と合併してはや40年。
古き良き「ていね」を知らない人々も多くなってきました。
今月号では、手稲区内で地域の歴史を次の世代に伝えていこう
という取り組みをご紹介します。

富丘・西宮の沢
山口書局様

郷土誌

富丘・西宮の沢時間旅行



▲『時間旅行』を編集した
竹谷晋一さん

富丘には、その昔高級温泉
旅館や精油所があったことを
ご存じですか。

昨年発行された郷土誌『富
丘・西宮の沢時間旅行』には、
このような話が数多く掲載さ
れています。

この本は富丘・西宮の沢地
区を中心とした手稲の開拓の
歴史や農業・商業・工業の様
子を詳細に記録しただけでは
なく、手稲の動植物の紹介な
ども盛り込んだ全112ページの
郷土誌です。

この本の編集の中心となっ
ていた富丘・西宮の沢地区青
少年育成委員会の竹谷会長は、
「富丘・西宮の沢地区には昔
から住んでいる方も多く、会

合のたびに昔の話をよく聞いて
いました。その中には自分
自身が初耳だったものも多か
ったことから、話を聞くだけ
ではなく記録として本に残し
たいと思いました」と、郷土
誌を作るきっかけを話します。

竹谷さんたちは富丘・西宮
の沢の歴史を子どもたちに伝
えるため、小学校の「総合学
習」の授業でも教材として使
える内容となることを考えな
がら、一昨年の6月に編集を
開始しました。作業を進めて
いく中で資料集めや原稿の校
正には地域の小学校の校長先
生方に参加していただき、ま
た、表紙や挿絵も地域の皆さ
んに協力していただいて、昨
年の4月によりやく完成しま
した。

竹谷さんは、「この『富丘
・西宮の沢時間旅行』は、地
区内の小学校の各学級文庫に
入れてもらっていますので、
子どもたちが手に取ってくれ
ればうれしいですね。子ども
たちが学校で手稲のことを勉
強して、大人になったときに
は、また自分たちの子どもに

語り継いでくれるでしょう」と
話してくれました。



▲本文内には写真や挿絵を数多く掲載
しています

郷土誌

『富丘・西宮の沢時間旅行』
をご希望の方は

富丘西宮の沢まちづくりセンター
(富丘2条2丁目

☎ 685-4745)

までお問い合わせください(有償)。

山口運河物語



▲紙芝居『山口運河物語』と伊澤敏幸さん

札幌市内で唯一『運河』という名前を持つ山口運河。その昔、山口県から星置・山口地区に入植した人々が、本州から来る生活物資を船で札幌に運ぶために造ったものでした。当時は札幌まで船で8時間かかりました。昨年、その山口運河を題材にした紙芝居『山口運河物語』が地域の皆さんによって作られました。

紙芝居『山口運河物語』の制作の中心となっていた山口運河紙芝居製作委員会の伊澤さんは、「札幌市が運河の一

部を復元した際、その歴史を調べていくうちに、ここは相当歴史がある場所だということとが分かってきました。そこで、紙芝居を作れば、見た人に歴史を分かってもらえるのでは」と、紙芝居を作るきっかけを話します。

一昨年の冬に制作作業を始め、すべてが完成するには半年以上の時間がかかりました。昨年1月の星置地区の新年交礼会で初披露し、その後、山口運河まつり、養護学校、地区内の幼稚園で上演しました。

その反響は大きく、さまざまな年代の方から「あの川にこのような歴史があったのか」という感想が寄せられました。

現在、この紙芝居は一つしかないのです。コピーを作って児童会館、各小学校、地区センター、図書館などに置いてもらい、語り部の録音したカセットテープも用意して、どこでも上演できるようにしたい、と委員会では考えているそうです。

「星置・山口地区は近年に移り住んだ人々が多いので、この紙芝居をきっかけに、地域の歴史に興味を持ってほしい」と、委員の皆さんは願っています。



▲山口運河まつりでは大勢の観客の前で上演されました

紙芝居

『山口運河物語』については

星置まちづくりセンター
(星置2条3丁目)

☎695-3222)

までお問い合わせください。

手稲でみつけた 手稲のはなし

手稲区役所でも、平成12年に郷土誌を発行しました。区政10周年を記念して発行したこの郷土誌の題名は『手稲でみつけた 手稲のはなし』。

何もなかった手稲の土地は、先人たちの努力で実りの大地となり、そして豊かな街へと発展しました。その先人たちの苦労や功績を、区内の皆さんが集まった『手稲の語り部編集委員会』が、たくさんの方々に話を聞き、約1年かけて編集したものです。

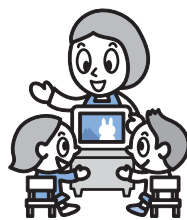
この『手稲でみつけた 手稲のはなし』は、手稲区役所ホームページ
(URL <http://www.city.sapporo.jp/teine/tthanasi/index.html>)
でご覧いただけます。



今回紹介した取り組みで、お話しいただいたお二人に共通しているのは、『地域の歴史を子どもたちに継承していきたい』という強い思いでした。

地域の歴史を知ること、子どもたちは自分の住むまち「ていね」に、より愛着を抱き、そして、その愛着は次の世代へと伝えられていくでしょう。

子どもたちにとって「住んでいてよかった」と実感できる、そんな“ふるさと手稲”にするために、これからも地域の皆さんの取り組みは続いていくことでしょう。



まちせん便り

～まちものがたり～ vol.6

手稲 まちづくりセンター

各地のまちづくりの取組を各まちセンからみなさんに向けて発信します!



▲秋の夜ににぎわうはしご酒大会



▲ぶーいドンでどじょうつかみ開始

昨年9月に開かれた「手稲はしご酒大会」は、手稲駅南口の料飲店の皆さんが主催したものです。地域の人や勤め帰りの人が大勢集い、地元の

「手稲ふるさと軽川塾」は、手稲中央地区の連合町内会・商店街振興組合・料飲店旅館協会・青少年育成委員会の4者によって設立された地域活動グループです。平成5年の設立以来、この地区のまちづくりで重要な役割を果たしてきました。

青少年育成委員などの皆さんが集って、お祭りを満喫していました。

歓楽街を舞台に、人と人との出会い、心と心のふれあいを楽しんできました。本町商店街の皆さんが主体となり開催したのが、「がる川どじょうまつり」。昔の軽川での遊び『どじょうつかみ』体験では、子どもたちがびしょ濡れになって歓声をあげ、中高生による吹奏楽演奏会では、たくさんの方の家族連れが集って、お祭りを満喫していました。

住民が協力し支えあうふるさとまちづくり
手稲ふるさと軽川塾

んが開催した「子ども盆おどり大会」では、楽しい盆踊りにしようと、大人と子どもがふれあい、力を合わせ、みんなで頑張っていました。子どもたちの心の中に、盆踊り大会を成し遂げた喜びが、ふるさとの楽しい思い出として深く心に刻まれていくことでしょう。

最後に、まちづくりの要となる手稲中央連合町内会です。昭和54年から毎年、暴力追放、防犯、交通安全、防火を掲げ、住民一丸となった「安全な街づくり宣言大会」を実施。まちづくりを進める上で一番大切な、安全で安心な街の礎を築いてきました。

このように、手稲中央地区では、「手稲ふるさと軽川塾」を中心に町内会、商店街、料飲店、青少年育成委員など多くの住民が協力し、支えあい、人と人のふれあいを大切に、ふるさとまちづくりに取り組んでいます。

次回は富丘西宮の沢まちセンから。

広告欄

ていね
手稲区シンボルマーク

お知らせ

2月11日から3月10日までの区内の情報です

人口 137,756人(+3)
世帯数 51,658世帯(+52)
()内は前月比
1月1日現在

「改正介護保険制度・改正 国民健康保険料」説明会

平成18年度から国民健康保険料の計算方法と介護保険制度の一部が改正になります。介護保険については、軽度者向けの介護予防サービス、認知症高齢者のための地域密着型サービスがスタートするとともに、介護保険料が変わります。また、国民健康保険料については、これまでの「住民税」を基に計算する方式が、「所得」を基に計算する方式に変わります。これらの改正内容に関する説明会を次のとおり開催いたします。

日時 3月8日(水)午後2時～4時

会場 区民センター2階区民ホール(前田1条11丁目)。

国保からの お知らせ



対象 区内にお住まいの方。
定員 先着200人。
申込 当日、直接会場にお越しください。参加料無料。
(詳細) 保健福祉サービス課または保険年金課 ☎(681) 2400
内線 354・392

◆忘れていませんか

平成17年度国民健康保険料の第8期納期限が過ぎています。納め忘れのある方は、お早めに納付してください。また、病気や失業などで昨年中の収入が大幅に減少して保険料の納付が困難な方は、申請により保険料が減免になる場合がありますのでご相談ください。(源泉徴収票や給料明細書など昨年中の収入が分かるものをお持ちください)。

◆夜間・休日の相談窓口

夜間相談 2月14日(火)、16日(木)、21日(火)、23日(木)、28日(火)の午後8時まで。

休日相談 2月19日(日)午前9時～午後2時30分。

場所 区役所2階②番窓口(前田1条11丁目)。

(詳細) 保険年金課収納係 ☎(681) 2400 内線 394・395

2006年手稲山雪の祭典

区のシンボルである手稲山を舞台に、雪と親しみながら、区民相互のふれあいを目的としたイベントです。今年で13回目を迎え、各種目をさらに充実させて、みなさまのご来場をお待ちしています。

日時 3月12日(日)午前10時～午後2時
会場 メイン会場：ロッジ・ていね前特設広場
第2会場：サッポロテイネオリンピック聖火台エリア

**会場までの無料送迎バスを運行します！
(運行コースはお問い合わせください)**

- オープニングセレモニー
(開会式・耐寒ラジオ体操会ほか)
- 子ども雪合戦大会
- スノーラフティング
- 手稲山を歩こう(冬の樹林観察会)
- ジャイアントスラローム大会
- スノーボード体験会
- そのほかにも楽しいアトラクションを開催予定！



イベント参加者募集

子ども雪合戦大会

1チーム5人による団体戦。区内にお住まいの小学生で、登録は7人まで可能。
先着24チーム。

手稲山を歩こう(冬の樹林観察会)

ガイドによる森林案内。樹液も飲めます。子ども、大人問わず参加可能。「歩くスキー」、もしくは「かんじき」や「スノーシュー」などの雪上歩行用具を用意できる方(スキー用具は、若干の貸し出し可能)。先着30人。

ジャイアントスラローム大会

スキーの醍醐味、回転競技。小学生以上のクラス別で実施。スキー用具を用意できる方。

募集期間

2月13日(月)～24日(金)

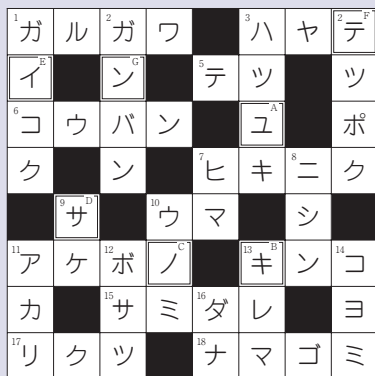
申込先・詳細 手稲山雪の祭典実施委員会事務局(区役所地域振興課振興係内) ☎681-2400内線228

1月号ていねくクロスワード2006解答

たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

正解は「ユキノサイテン」でした。

正解者の中から抽選で15人の方に、手稲区特製共通ウィズユーカードをお送りいたします。なお、当選者の発表は、カードの発送をもって代えさせていただきます。



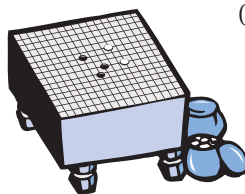
(詳細) 総務企画課広報係 ☎681-2400内線224~226

◆第10回親睦囲碁大会
日時 2月26日(日)午前10時～午後4時

星置地区
センターから

◆楽しいお話し
2月18日(土)、3月4日(土)の午後2時30分～3時と、2月22日(水)、3月8日(水)の午後3時～3時30分。
◆子ども映画会
2月18日(土)、3月4日(土)の午後3時5分から30分程度。
(詳細) 曙図書館(曙2条1丁目) ☎(685)4946

曙図書館から



場所 同センター体育室。
対象 区内にお住まいの方。
定員 有段者の部32人、級位者の部16人。
参加料 無料。
申込 2月16日(木)午前9時～午後5時に同センターへ電話。先着順。
昼食 各自ご用意ください。
申込先・詳細 星置地区センター(曙2条3丁目) ☎(695)3220

還付申告の相談期間のお知らせ

所得税と住民税の申告は、3月15日(水)までです。申告の相談を下表のとおり行いますので、お気軽にご相談ください。また、区役所等の相談期間についてはお間違えのないようにご注意ください。

各会場とも駐車場が狭く混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

<所得税> 所得税の申告書は、できるだけご自分で記入のうえ、郵送などにより札幌西税務署(〒063-0824西区発寒4-1)に提出してください。また申告書は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」でも作成することができます。

区分	確定申告	還付申告 (給与所得者・年金受給者)	※事業・不動産・譲渡所得のある方は、受け付けておりません。 札幌西税務署でご相談ください。
会場・期間	札幌西税務署 (西区発寒 4－1) 2月16日(木) ～3月15日(水) ※土・日を除く。 ただし、2月19日、26日の 日曜日は相談・申告の受付 を行います。	手稲区民センター 2 階区民ホール (前田 1－11) 2月14日(火)～28日(火) ※土・日を除く	
		西区民センター 3 階区民ホール (西区琴似 2－7) 2月7日(火)～10日(金)	
		中央区民センター 1 階ロビー (中央区南 2 西10) 3月1日(水)～15日(水) ※土・日を除く	
		市民会館 2 階会議室 (中央区北 1 西 1) 2月1日(水)～28日(火) ※土・日を除く	
時間	午前 9 時～正午、午後 1 時～5 時	午前 9 時30分～正午、午後 1 時～4 時	
	混雑状況によっては時間前に受け付けを終了する場合があります。 また、午前中に受け付けされた方でも午後からの相談となる場合がありますので、ご了承ください。		

※源泉徴収税額のある方で所得税の精算がお済みでない方は、所得税の申告対象者です。

(詳細) 札幌西税務署 ☎666-5111

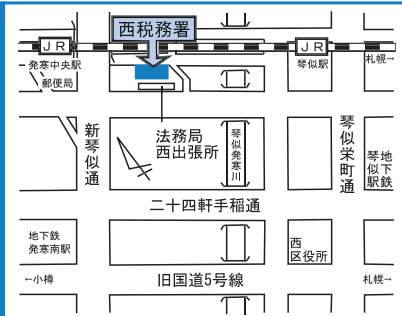
税務相談室札幌西分室 ☎666-5150

<住民税> ※所得税の申告をしない方で、各種控除を受ける方は住民税申告をしてください。

期間	3月1日(水)～15日(水) ※土・日を除く
会場	手稲区役所2階E会議室(前田1-11)
時間	午前8時45分～正午、午後1時～5時15分

(詳細) 課税課市民税係 ☎681-2400内線282～284

札幌西税務署
(西区発寒4-1)
周辺地図



手稲区体育館から

曙2条1丁目 ☎684-0088

◆スポーツ講習会受講者募集◆

講習会	定員	回数	曜日	実施期間	実施時間	受講料 (65歳以上)
キック ボクササイズ	30	4	火	2月21日(火) ～3月14日(火)	午前9時10分 ～10時30分	2,000円 (1,600円)

▼対象 16歳以上。

▼申込 2月14日(火)から受け付け。先着。電話または、直接ご来館ください。

▼受講料納入 申込後、3日以内に納入してください。
※高齢者(65歳以上)の方は、年齢を証明できるもの、高校生は生徒証をお持ちください。
※上記受講料のほかに、毎回施設利用料(一般390円、高校生230円、65歳以上130円)が必要です。
※申込後「受講可能」となった場合、その権利を他人に(家族でも)譲渡することはできません。

◆第2回手稲区映画会◆

ある明るい昼下がりのこと、アリスは時計を持った
うさぎを追いかけて穴に落ちてしまいます。目の
回りそうな不思議の国で繰り広げられるディズニー
ファンタジー。

日時 3月5日(日)午後2時～3時15分
(開場午後1時30分)。

場所 区民センター2階区民ホール
(前田1条11丁目)。

定員 先着200人。

申込 当日、直接会場へお越しください。
入場料無料。

(詳細) 区民センター ☎681-5121

留守家庭のお子さんのために児童クラブなどを開設しています。詳しくは全市版24ページをご覧ください。

■児童クラブ開設の児童会館

(※は小学校内に開設しているミニ児童会館)

会館名	所在地	電話番号
手稲前田	前田2条12丁目1-4	682-2070
稲穂	稲穂3条5丁目9-23	684-0901
あけぼの	曙9条1丁目9-40	685-4821
富丘	富丘3条6丁目2-7	685-9393
西宮の沢	西宮の沢2条4丁目5-35	681-6940
いなづみ	前田4条4丁目2-13	684-3072
前田しらかば	前田8条15丁目17-25	694-2474
星置	星置2条7丁目3-1	684-4610
新発寒	新発寒6条4丁目15-1	685-7343
金山	金山3条2丁目1-30	695-0919
※富丘小	富丘1条6丁目	685-3797
※前田中央小	前田8条12丁目	695-7766
※星置東小	星置2条1丁目	694-7595
※前田小	前田6条11丁目	688-1828

■民間施設方式児童育成会

育成会名	所在地	電話番号
金山わくわくクラブ	金山2条2丁目3-1	683-7140

手稲区以外の施設所在地は
お問い合わせください。



(詳細) 子ども未来局子ども企画課 ☎211-2982

じどうかいかなだより

手稲前田児童会館 前田2条12丁目 ☎682-2070

きらめきんカップ杯 スーパードッジボール大会
2月16日(木)・17日(金)午後3時～4時30分。
小学1～6年生。2月13日(月)までに5人1チームでお申し込みを。

稲穂児童会館 稲穂3条5丁目 ☎684-0901

お茶会しましょ おいしいお茶をたてるよ。
3月2日(木)午後3時～4時30分。小学生以上。参加費100円。
申込：2月22日(水)午後3時から。

あけぼの児童会館 曙9条1丁目 ☎685-4821

あ・そ・ぼ
2月17日(金)午後3時30分～4時30分。小学生以上。自由参加。
ドッジボールをするよ。

富丘児童会館 富丘3条6丁目 ☎685-9393

スポチャレ
2月22日(水)午後3時30分～4時30分。小学1～6年生。自由参加。
新しいスポーツ「キンボール」にチャレンジしよう。

西宮の沢児童会館 西宮の沢2条4丁目 ☎681-6940

ピヨピヨタイム～新聞紙で遊ぼう
2月23日(木)午前10時30分～11時30分。幼児と保護者先着20組。
申込：2月14日(火)から。

いなづみ児童会館 前田4条4丁目 ☎684-3072

おはなしでてこい
2月27日(月)午後3時30分～4時。自由参加。幼児は保護者同伴。
ボランティアのお母さんとお話をしてくれるよ。

前田しらかば児童会館 前田8条15丁目 ☎694-2474

みんなDEクッキング～さくらもちづくり
2月23日(木)午後3時30分～5時。小学1～6年生先着20人。
参加費100円。申込：2月13日(月)午後3時30分から。

星置児童会館 星置2条7丁目 ☎684-4610

きらきらタイム
2月17日(金)午前10時30分～11時30分。幼児とその保護者。
自由参加。お子さんと保護者が楽しく集う場です。遊びにきてね。

新発寒児童会館 新発寒6条4丁目 ☎685-7343

できちゃれ☆Super～オリジナルパフェづくり
2月22日(水)午後3時15分～4時30分。小学生以上先着20人。
参加費150円。申込：2月15日(水)午後3時30分から。

金山児童会館 金山3条2丁目 ☎695-0919

なかまや～思い出カードづくり
2月21日(火)午前10時30分～11時30分。幼児とその保護者。
自由参加。ニコリわらってハイポーズ、思い出カードを作るよ。

ウォッチング ていね

オーバーナイト体験（1/8 西宮の沢小学校）

平成17年手稲区タウントークでも話題になった「オーバーナイト体験」が富丘少年消防クラブによって開催されました。冬季に災害が起こり避難所生活を余儀なくされ、夜間に電気・水道などのライフラインが使えないとき、避難所生活に何が必要かを考えました。



▲防災道具ってどうやって使うの？



▲暗闇の中、非常食で夜を過ごしました

平成18年手稲区成人式（1/9 手稲区体育館）

新成人のお祝いに、晴れやかな雰囲気で開催されました。今年も新成人が10年前に描いた「小学生の夢 10年後のわたしたちのまち、こうだといいなー」が返還されました。



▲新成人からの抱負をいただきました



◀久しぶりの友人同士の再会に『パチリ』



10年前はこれが私の夢でした！▶

手稲わいわいひろば（1/12 手稲稲積公園）

地域の方々と地域に住む親子が年代を問わずふれあい交流することを目的に開催している手稲わいわいひろば。当日は地域の方や区内の中・高校生などのボランティアも含め、250人が会場に集い、雪遊びを楽しみました。



▲色水を使っのカラフルな雪だるま作り



▲楽しいそり遊び